



地域一番の歯科医院を目指しています。

58号

# 山本歯科医院通信 ~「おだいに」~

この「おだいに」では最新の歯科の話題や、皆さんが普段疑問を持たれている事柄等についての情報を提供したいと思っております。こんなこと聞いてみたい、あれってどうなんだろう？そんなことがあればどんどんリクエストしてください

2012年11月号



## メンテナンスで長く自分の歯で

メンテナンス(定期検診)とは、毎日の歯磨きだけでは残ってしまうしつこい虫歯菌や歯周病菌を、定期的口の技でしっかりと引き出し、減らすことです。虫歯菌や歯周病菌の棲み家であるプラークや歯石を取り除く病気のリスクを減らすことができます。

これを数か月かごとに定期的に行ない、リスク管理することで、トラブルの起こりにくいお口を長く維持することができます。

そうしないと、いくら治療をしてもまた同じトラブルが起こる可能性が高くなってしまいます。

歯科医院に何度も通って治療が終わったとき、歯科医師や歯科衛生士・受付から「これからは6か月(小児は4)に一度メンテナンス(定期検診)に通ってくださいね。」と言われたことはあると思います。当医院もできる限りそえるようにしています。

「もうこれでしばらく歯科医院に通わなくて済む」と喜んでいたので、「また？、なぜ？」と思う方もおられることでしょう。しかし、どんな方でも治療が終わって快適になったお口を、せつかならできるだけ長く、よりよい状態で保ちたいと、いらっしゃるでしょう。また、同じようなトラブルが、ほかの場所に起こってしまうことも、望んではおられないことと思。メンテナンスは、そんな患者さんの願いにこたえるために考えられた、お口の健康を守るための、歯科独特のケアシステムです。

受診のたびに大変な治療ばかりしている方は「治療の連鎖」を断ち切るために、また、歯に自信があり問題がないれからもずっとそうあっていただくために、歯科のメンテナンスをお役立ていただきたいと思。また、来院時には検診、クリーニングのほかに患者さんに合うホームケアの方法や間食の摂り方など、日常生活役立つアドバイスも行っています。



特に歯周病治療を受けられた患者さんはメンテナンスは治療の一部と  
考えてください。

なぜか？歯周病の原因となる歯石は一度取ってもまた溜まります。そ  
して、放っておくと治療前と同じ状態に戻ってしまいます。そのために  
定期的なメンテナンスが必ず必要です。

メンテナンス時期の間隔は患者さんそれぞれです。

歯科医師の指示に従ってください。  
毎月通っていただいている患者さん  
もたくさんおられます。

今回の裏面の担当はと山口麻衣(左)と松本恵里(右)です。彼女たちスタッフも皆頑張っています。



山本歯科医院 tel 0587-33-0570 fax 0587-33-0571

<フッ素の効果>

- ① 脱灰してしま、た歯に再びカルシウムなどを沈着させます。
- ② 生えたての歯に取り込まれるとカルシウムなどの吸収を促したり、歯の成熟を助けます。
- ③ お口の中の細菌の活動を抑えます。
- ④ 強い歯を作ります。



<フッ素はこんなところに効くのです！>

- ・ 生えたての歯 (生えたての歯はまだ成熟しきっていないので、酸などにとけやすくなっています。また、周りの歯と段差があり汚れが残りやすいのです。)
- ・ 歯のなり始め⇒脱灰 (穴はあいていないけれど、カルシウムやリンが溶け出してザラザラしたり、ツヤがなくなり白っぽくなります。)

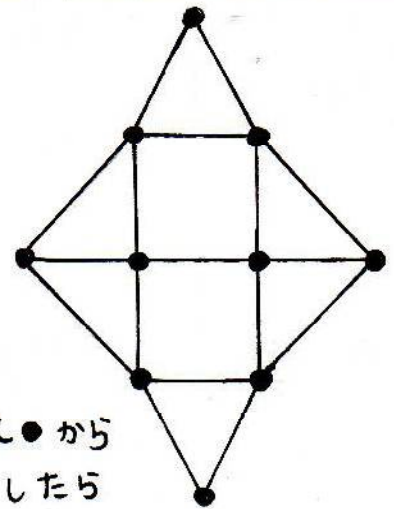
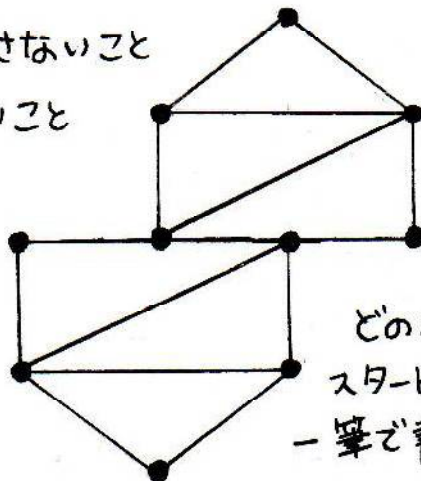
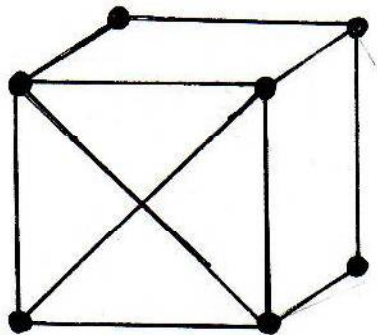
<注意すること>

フッ素を塗、た後は、歯に取り込ませるため、30分は飲食、うがいを控えましょう。フッ素に頼、て歯磨きをしないのは、かえ、て逆効果になります。歯磨き+フッ素塗布が効果的、です。

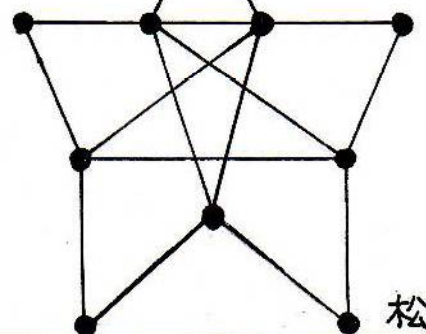
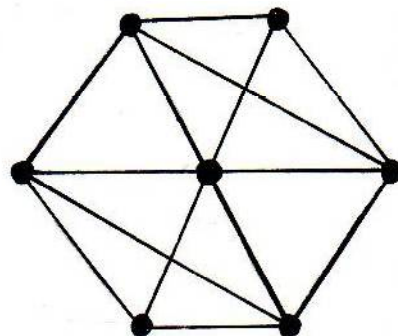
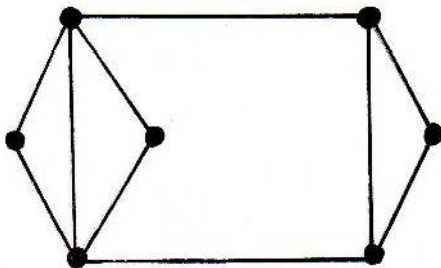
☆ 一筆書き ☆

★ルール★

- ペンを紙から一度もはなさないこと
- 同じ線を二度通らないこと



どの丸●から  
スタートしたら  
一筆で書けるかな!?



松本